

平成28年9月27日 粟野地区座布団会 開催報告

1 開催情報

日時：平成28年9月27日（火）
18時30分～19時30分
会場：粟野公民館
主な対象：野神、新和町1・2丁目、
和久野、市野々1・2丁目、
若葉町1・2・3丁目
参加者：27名



2 参加者からのご意見

ご意見	内容
前市政との違いについて	前市政と現在の市政で、変わった点、変わってきている点などあれば教えてほしい。
企業訪問の成果について	市長が企業訪問に行ったことが新聞に載っているが、その成果などあれば教えてほしい。
笹の川の整備について	先日の台風の時にも笹の川がかなり増水した。市としてどのような対応をとっているか教えてほしい。
敦賀西町の綱引きについて	西町の綱引きを来年やめると聞いて、残念に思っている。担い手や金銭面などの課題を解決するには、行政の関わりだけではなく、地区全体で盛り上げていく仕組みを作る必要があるのではないか。
特産品について	敦賀の特産品をPRするには、特産品を大々的に取り上げる場を設けるなど、何かしらの展開が必要だと思う。そのためには、行政だけではなく、市民を巻き込むことが大事なので、各区長と連携をとりながらしてほしい。
歴史を掘り起こしたまちづくりについて	敦賀は人道のまちであるとともに、鉄道と港のまちでもある。人道の話と合わせて、敦賀の鉄道や金ヶ崎の歴史も含めて、まちづくりをしてほしい。
人口減少について	人口減少対策として大事なものは、若い人が敦賀に残って働けるような環境を整えることだと思うので、プロジェクトを組むなど第一に取り組んでほしい。
子供の集まる施設について	小さい子供のレクリエーション施設として、こどもの国、運動公園があるが、集客力の高い遊具施設の充実を検討してはどうか。
大学の誘致について	若者がいるまち、大学があるまちは非常に活性化している。企業誘致とともに大学キャンパスの誘致も考えてはどうか。

水族館の建設について	観光や子どもたちの教育施設として、敦賀の港や海を生かした水族館の建設などを検討してもよいのではないかと。
クルーズ船来航時の市観光施設の開館対応について	クルーズ船が敦賀に立ち寄った際、金ヶ崎にある観光施設が休館日だったと聞いた。クルーズ船が来る場合は、休館日でも開館するなどの対応をしてはどうか。
産業団地について	現在の誘致状況、今後の展望を教えてください。
原子力災害訓練について	原子力発電所と共存共栄を進めていくには、原子力災害に対する訓練が重要だと思うが、市の方で訓練の実施は検討していないのか。
井の口川の整備について	3年前の大雨の際、井の口川の堤防が削れるなどの被害があった。井の口川を整備する必要があると思う。
住所の表記について	住所などを書く際、楯林（市野々2丁目）と括弧を書く必要がある。括弧をなくすような方法はないか。
敦賀まつりについて	敦賀まつりに来る人が年々少なくなっているように感じる。新幹線開通も控え、敦賀市全体のまつりとして盛り上げていくために、様々な催しを考えていく必要がある。
いきいき生涯大学の運営について	いきいき生涯大学の参加者には、歴史の勉強を熱心に行っている方や、観光ボランティアの活動に参加している方などがいるので、そういった方の力を借りるようなことも考えてはどうか。

3 今回の座布団会を終えて市長から一言

今回の座布団会では、河川の整備や訓練など災害対策についてのご意見や、伝統行事、敦賀の歴史を生かしたまちづくりの提案など多くのご提案をいただきました。また、その他にも、上記のとおり、人口減少対策や大学の誘致など多方面に渡るご意見をいただき、有意義な意見交換をすることができたと感じております。いただいたご意見につきましては、今後庁内で協議等行う際の参考とさせていただきます。座布団会に参加いただきましてありがとうございました。